



# TIMES

クサマ工業通信



## ご挨拶

毎々格別のお引き立てを賜りありがとうございます。  
 当社では昨年11月に電気炉を導入し、念願であった鑄造部門が立ち上がりました。これを機会にさらに皆様のご要望に答えられるよう一層努力してまいりますので今後ともよろしくお願い致します。  
 (草間)



## 鑄造工場稼働開始



鑄鉄鑄物企業が使用している電気炉は最低でも500kg、多くが1トン以上の炉を使用しています。そのような状況の中、300kgと小容量の電気炉を導入しました。電気炉メーカーにも言われましたが、新規で鑄鉄用の電気炉を導入するのは**当社が日本で最後**かもしれません。



メーカー	(株)タイチク
炉容量	300kg
定格電力	150kW
周波数	1000Hz

電気炉(高周波誘導炉)仕様

鑄造部門を立ち上げる時に決めた方針としては、**既存の鑄物企業と勝負はしない**。今後も安定供給が見込まれるFC、FCDの重量がある品や量産品は今まで通り協力会社をお願いするという事です。

初期投資額や月々にかかるコストは出来るだけ抑えながら、少量でも他の鑄物企業がやりたがらないような鑄物をつくっていく計画です。

現状では他社がほとんど取り扱っていない、**白鉄**のみを鑄造しています。そして将来的な目標として、小物の小ロット品の鑄物(FC、FCD)に取り組むか、または、高クロム鑄鉄などの**特殊鑄物**にチャレンジしていきたいと考えています。



高硬度で耐摩耗性に優れた白鉄ローラー



炉が小さいので材料はバケツで投入